

2025年度総会資料

—設立10周年記念—



広島グアナファト親善協会

2025年度総会式次第

—設立10周年記念—

日時 2025年7月17日（木）16時40分から18時30分まで
場所 広島市南区松原町1番5号
ホテルグランヴィア広島 3階「飛鳥」

1. 開会のことば

2. あいさつ 会長 菖蒲田 清孝

3. 議 題

- | | |
|-------|----------------|
| 第1号議案 | 2024年度事業報告 |
| 第2号議案 | 2024年度収支決算報告 |
| 第3号議案 | 2025年度事業計画（案） |
| 第4号議案 | 2025年度収支予算（案） |
| 第5号議案 | 任期満了に伴う役員選任（案） |

4. 講 演 ■サッカー広島県高校選抜 U-16 グアナファト遠征報告 広島県高体連サッカー専門部 技術委員長 広陵高等学校 教諭 石井 将貴 氏

■「核のない世界へ 広島メキシコ友好壁画」について グティエレス 一郎 氏

■記念講演

「Todo comenzó así... ～すべてはこうして始まった…」
マツダ株式会社 相談役
広島グアナファト親善協会 名誉顧問 金井 誠太 氏

5. 閉会のことば

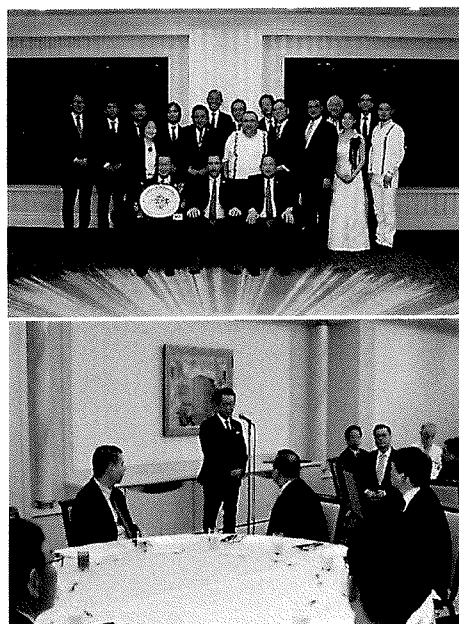
2024年度事業報告

■ 4月25日 広島県警察視察のグアナファト州治安局長官の歓迎会を開催

4月25日（木）、当親善協会理事会におきまして、広島県警察視察のために、広島に来られたグアナファト州治安局アルバル・カベサ・デ・バカ・アッペンディーニ長官、マルティン・オクタビオ・ルケ・ルシオ副長官、そしてマウリシオ・ハビエル・スニガ・フローレス コーディネーター3名の歓迎会をリーガロイヤルホテル32階エメラルドルームにおいて、開催しました。

治安局長官をはじめとする3名の皆様は、4月22日（月）には、警視庁を視察し、4月23日（火）から26日（金）まで広島に滞在し、広島県警察の通信指令室、交通管制センター、警察学校、各警察署、交番などを視察されました。

歓迎会では、はじめに菖蒲田会長が歓迎のご挨拶をされ、その後、食事をしながら和とラテンを融合した音楽“Walatino”の演奏を楽しんでいただきました。



■ 5月3～5日 “2024ひろしまフラワーフェスティバル”に参加

“2024ひろしまフラワーフェスティバル（FF）”が5年ぶりに5月3日から5日の3日間開催されました。天候にも恵まれ、来場者は過去最高の181万6千人を記録しました。

初日の3日には、“花の総合パレード”に参加しました。今回は友好提携10周年を祝う“ミニ花車”を先頭に、グアナファト州より派遣されたエストゥディアンティーナ“エストゥディアン・トゥナ”とマリアッチ“フヴェニル・カンペロス”の2つの楽団とともに、アステカ文明第五の太陽神のイラストTシャツを新たに揃え、約170名の参加者は思い思いのスタイルで、幟やメキシコ国旗の手旗などを手に、平和大通り田中町をスタートし、平和記念公園前を通り、西平和大橋東詰までの1.2kmを行進しました。

“エストゥディアン・トゥナ”と“フヴェニル・カンペロス”の2つの楽団は3日間で、合わせて9ステージで演奏し、大いに盛り上げました。3日の各楽団が登場した平和記念公園内“カーネーションステージ”と田中町“バラスステージ”には、湯崎知事が登壇され、友好提携10周年やグアナファト州の紹介などご挨拶されました。



■7月3日 友好提携10周年を迎え、2024年度総会を開催

7月3日（水）リーガロイヤルホテル広島において、2024年度総会を開催し、約90名の皆様にご出席いただきました。

2023年度事業報告、収支決算報告ならびに、2024年度事業計画（案）、収支予算（案）について、ご審議いただき、いずれの議案もご承認いただきました。

また、総会の後半には、今年広島県とグアナファト州が2014年の友好提携締結から10年を迎えることから、広島県湯崎知事に“広島県とグアナファト州「友好提携10周年を振り返るとともに今後に向けて」”と題してご講演いただきました。

続いて行われた懇親会では、昨年に続いて登場いただいた和とラテン音楽の融合ユニット“Walatino”（ワラティーノ）の皆さんに会場を盛り上げていただき、オリジナル曲「土橋から」の演奏では、参加の皆さんの心が一つになるようなパフォーマンスが繰り広げられました。



■7月25日 グアナファト州の医師2名が菅蒲田会長を表敬訪問

7月25日（金）、グアナファト州の医師2名がマツダ本社を訪問し、当親善協会 菅蒲田会長を表敬しました。

マツダ本社を訪問したのは、レオン小児科専門病院院長 ドゥルセ・マリア・カシージャス・ガルシア医師とグアナファト州保健局企画部長 ファン・フランシスコ・パーラ・バルガス医師のお二人で、今年3月にグアナファト州ロドリゲス知事が広島を訪問された際、提携分野として「医療」が加わり、同州における日本人コミュニティの保健医療衛生面での生活環境改善に資するため、日本における患者対応について学ぶ目的で、今回広島訪問が実現しました。

二人の医師は、7月17日（水）から8月1日（木）までの期間、広島に滞在し、診療業務、予防治療・健康診断、高齢者福祉サービス、公衆衛生施策などの研修を受けました。



■8月2日 今年もグアナファト州の高校生がマツダミュージアムを見学

広島県のグアナファト州青少年交流事業として、今年もグアナファト州の高校生10名と引率者2名を受け入れ、その青少年交流プログラムとして8月2日（金）にマツダミュージアム見学が行われました。また、在外県人会後継者育成支援事業として来広したハワイ、北中南米の若者と一緒にプログラムは実施されました。

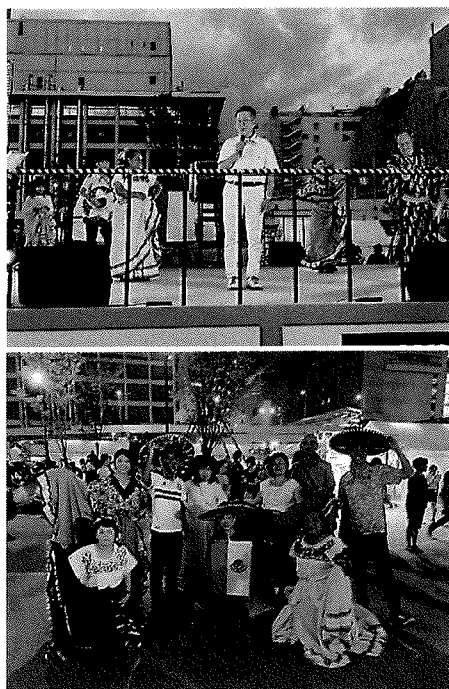


■8月10日 “2024ひろしま盆ダンス”に参加

「ひろしま盆ダンス」は、終戦翌年の昭和21年、1946年に行われた「戦災供養盆踊り大会」から72年ぶりとなります。2018年に復活し、コロナ禍の中止を経て、昨年より会場を“ひろしまゲートパークプラザ”（旧広島市民球場跡地）に戻して、8月10日（土）、11日（日）に開催されました。

海外では、「Bon Dance」として親しまれてきた盆踊りは、明治以降海外へ渡った広島の子供たちの歴史と密接につながっています。盆踊りが「盆ダンス」として開催されていることから、メキシコの踊りも加えていただくことになりました。

8月10日（土）、19時過ぎ、会場中心に設置された櫓ステージに菖蒲田会長が登壇し、広島とメキシコ、グアナファト州との友好関係についてご挨拶をされ、その後、当親善協会理事の中島エバさんを中心に結成されたメンバーが櫓ステージでメキシコの踊りを披露しました。



■9月13日 メキシコ独立記念セレモニー並びにメキシコ音楽を楽しむ交流会を開催

9月13日（金）18時よりNTTクレドホールのロビーにおいて、在広島メキシコ合衆国名誉領事館、当親善協会共催にてメキシコ独立記念セレモニーを執り行いました。

グアナファト州青少年交流として、グアナファト州を訪問した広島県内の高校生7名を含む総勢64名の皆様にご参加いただきました。

はじめに主催者を代表して、菖蒲田会長（在広島メキシコ合衆国名誉領事）の代理で同名誉副領事 マツダ株式会社 吉原専務執行役員の挨拶に続いて、当親善協会顧問の広島県湯崎知事の代理で栗原国際・平和推進担当部長からご挨拶をいただいた後、メキシコ国旗が入場し、セレモニーが始まりました。

今回も独立の叫び「グリート」は、当親善協会会員のマヌエル・アビレスさんにより執り行われました。

セレモニー終了後には、東京を拠点として活動するマリアッチ・カラベラからギター、バイオリン、トランペットの奏者3名を招聘して、メキシコ音楽を楽しむ交流会を引き続き開催しました。51名の皆様が参加し、メキシコ音楽を楽しみ、またテキーラも振る舞われるなど、大いに盛り上がりしました。



■ 10月17～19日 友好提携10周年を迎え、第8回広島フードフェスティバル開催

8回目の開催となる広島フードフェスティバルは、広島県とグアナファト州の交流を深め、その発展に大きく貢献してきたイベントの一つです。

今回、広島から派遣されたシェフは、昨年に続いて広島旨い物処“稲茶”の主人 下原一晃氏、かき船“かなわ”総料理長 戸田 豊氏の広島和食料理界を代表する二人であり、それぞれが考案した四品の料理とメキシコ産まぐろの握り寿司、メキシコ人シェフによるお好み焼きが振る舞われました。

第1回開催より調理場、シェフ・スタッフから開催会場の手配・提供まですべてのサポートをいただいているフェリペ氏率いるFYNSOグループの協力の下、10月14日（月）から3日間、仕込み作業を行った後、10月17日（木）レオン会場、18日（金）イラプアト会場、19日（土）サラマンカ会場において第8回広島フードフェスティバルが開催されました。

そして、翌日、20日（日）に開催された友好提携10周年記念としての広島県からの湯崎知事、中本県議会議長をはじめとする各訪問団ならびに当親善協会訪問団を歓迎するレセプションにおいても、広島フードフェスティバルと同様の料理が振る舞われ、4日間4会場合わせて各種料理600食が提供されました。



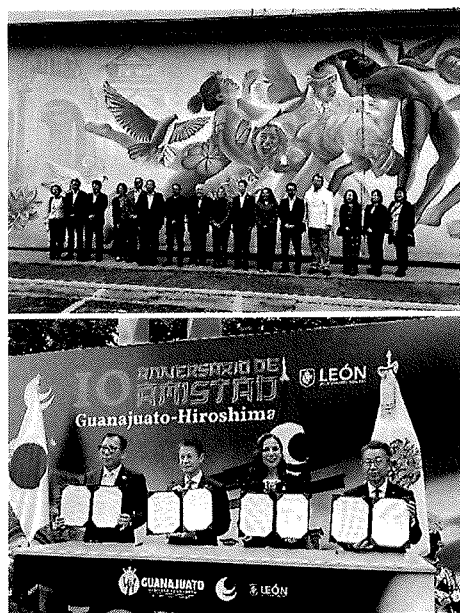
■ 10月19～23日 友好提携10周年記念の訪問団を結成し、グアナファト州を訪問

広島県湯崎知事、広島県議会中本議長、当親善協会菖蒲田会長をはじめとする各訪問団を結成して、10月19日から23日に、メキシコシティ、グアナファト州を訪問し、当親善協会からは、17名が広島県訪問団に同行しました。

10月19日に出発、同日メキシコシティに到着、メキシコ広島県人会との交流会、翌20日午前には、メキシコシティのメキシコオリンピック委員会（MOC）を訪問し、東京オリンピック・パラリンピックにおいてメキシコ選手団の広島県事前合宿受け入れの交流を記念して描かれた壁画を見学しました。

午後には、グアナファト州レオン市に空路移動し、グアナファト州政府主催の歓迎レセプションに出席しました。

21日の午前には、レオン市内グアナファト州文化フォーラム内において、主に広島からの進出企業で構成するグアナファト広島アミーゴ会のグアナファト州における安定的な成長と企業



市民としての社会貢献推進についての宣言書を広島県湯崎知事、グアナファト州ガルシア知事、グアナファト広島アミーゴ会岩下会長、そして広島グアナファト親善協会菖蒲田会長の4者による署名式が執り行われました。

続いて、広島県からグアナファト州に贈呈されたオブジェが同文化フォーラム内に設置され、除幕式が行われました。その後、グアナファト市に移動し、州議会を訪問しました。

その夜、グアナファト市内を中心に開催中であったセルバンティーノ国際芸術祭に広島県内から選抜された神楽団員による演目“八岐大蛇”、“土蜘蛛”が上演され、鑑賞しました。

22日午前には、ドローレス・イダルゴ市を訪問し、午後からは、サン・ミゲル・デ・アジェンデ市に移動し、同市内のワイナリーでグアナファト州政府主催の夕食会が開催されました。

23日、サラマンカ市内にあるマツダメキシコ工場（MMVO）を訪問し、工場へと移動、訪問団全員で見学しました。工場見学後には、会議室において、グアナファト広島アミーゴ会より10年を振り返り、成果や課題、現状について報告があり、湯崎知事、中本議長よりコメントをいただきました。

マツダメキシコ工場を後にし、イラプアト市にあります日本人学校を訪問しました。学校施設や授業風景を視察した後、全児童・生徒が体育館に集まり、湯崎知事、今井校長の挨拶の後に、校歌斉唱など子供たちの元気な声を聴くことができました。

訪問団としての最後は、グアナファト州経済局長官主催の昼食会がシラオ市で行われ、グアナファト州での4日間を締めくくりました。

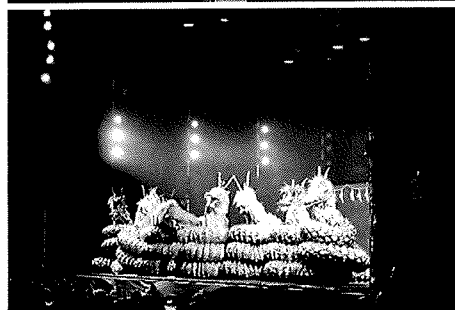
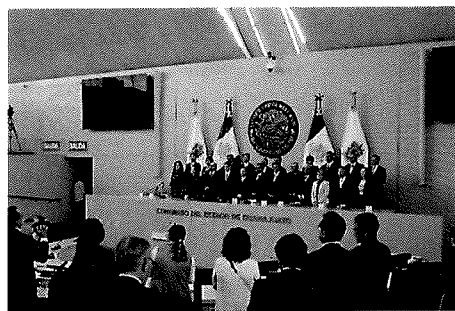
■2月27日 メキシコ料理と音楽を楽しむ会員交流会開催

2月27日（木）、当親善協会会員並びに関係者37名が参加して「メキシコ料理と音楽を楽しむ会員交流会」を広島市中区堀川町にありますメキシコ料理とペルー料理“Cafe Latino（カフェ・ラティーノ）”において開催しました。

交流会は、はじめに森藤理事よりご挨拶、乾杯のご発声をいただき、始まりました。

今回の演奏も当親善協会では、すっかりお馴染みとなりました和とラテン音楽の融合“Walatino（ワラティーノ）”をお願いしました。

今回久々にメキシコ料理を楽しんでいただく交流会を開催することができ、そして最後には、参加者全員笑顔での集合写真を撮影して、お開きといたしました。



2024年度収支決算報告

(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
1. 収入の部				
・ 企業団体会費	3,000,000	3,030,000	30,000	
・ 個人会費	400,000	277,500	▲ 122,500	未納者増 約50名
・ 預金利息等	30	1,502	1,472	
・ 預り金	1,080,000	1,055,000	▲ 25,000	総会・懇親会48万円、独立記念13万円、交流会23万円、理事会22万円
収入計	4,480,030	4,364,002	▲ 116,028	
前期繰越金	4,215,444	4,215,444	0	
収入合計 (A)	8,695,474	8,579,446	▲ 116,028	
2. 支出の部				
(1) 諸経費				
・ 総会・懇親会費	1,200,000	1,270,875	70,875	預り金支出(懇親会)48万円含む
・ 事務費	120,000	91,275	▲ 28,725	
・ 通信費	30,000	16,964	▲ 13,036	
・ 会議費	600,000	575,810	▲ 24,190	預り金支出(理事会)22万円含む
・ 情報提供費	410,000	404,800	▲ 5,200	
諸経費計	2,360,000	2,359,724	▲ 276	
(2) 事業費				
・ 教育事業費	100,000	18,640	▲ 81,360	青少年交流記念品
・ 文化芸術事業費	3,700,000	3,859,623	159,623	RF154万円、食フェス100万円、独立記念他85万円(13万含)、交流47万円(23万含)
・ スポーツ事業費	100,000	100,000	0	広島県高校サッカーGT0遠征
・ 事務局事業費	100,000	68,623	▲ 31,377	訪問団記念品等
事業費計	4,000,000	4,046,886	46,886	
(3) 予備費	200,000		▲ 200,000	
支出合計 (B)	6,560,000	6,406,610	▲ 153,390	
収支差額 (A) - (B)	2,135,474	2,172,836	37,362	
次期繰越額	2,135,474	2,172,836	37,362	

単年度収支差額	▲ 2,079,970	▲ 2,042,608	37,362	
---------	-------------	-------------	--------	--

会 計 監 査 報 告 書

広島グアナファト親善協会 会長 様

広島グアナファト親善協会会則第7条第5項の規定に基づき、2024年度の会計事務について監査した結果、適正に処理され、相違ないことを認めます。

2025年5月21日

監事

今村 勲



監事

植野実智成



第3号議案

2025年度事業計画（案）

■事業計画策定における基本的な考え方

事業計画は、「メキシコ合衆国、グアナファト州との友好促進を図る事業」、「グアナファト州民に喜ばれる事業」、「中長期的に継続可能な事業」を基本としており、当年度に、当親善協会は設立10周年を迎えるにあたり、これまで積み重ねてきた事業には更なる工夫を加え、また20周年を目指し、新たな取り組みを模索してまいります。

メキシコ合衆国、グアナファト州との交流と友好の更なる発展に向けて、会員と共に、有意義で楽しく参加できる事業を企画・立案いたします。

部会等	区分	時期	事業・内容
教育部会	継続	8月	■「青少年交流」における派遣および受け入れに協力 ・広島県およびグアナファト州による高校生の相互派遣事業において、グアナファト州高校生の来広時の「マツダミュージアム」などの見学会や交流会を実施する。 ＊グアナファト州では、グアナファト広島アミーゴ会が対応する。
	継続	随時	■県内大学・高校および企業の留学生、研修生、実習生の支援 ・広島県立鞆啓大学・鞆智学園、ならびに広島大学・広島修道大学をはじめとする各大学や会員企業・団体等が受け入れる留学生、研修生、実習生を主催イベント等に招待する。 ・留学生、研修生、実習生と会員等との異文化・スペイン語交流の機会を創出する。
	継続	7/17	■メキシコ文化・歴史・経済等の理解を深めるセミナーを開催 ・メキシコ滞在経験者やメキシコ人講師等によるメキシコ文化・歴史・経済等のセミナーを総会などで開催し、メキシコ合衆国・グアナファト州の理解を深める。
文化・芸術部会	継続	随時 11月	■会員相互並びにメキシコ人との交流会の開催 ・メキシコ料理や音楽を楽しむ会を企画・開催する。 ・個人会員が参加しやすい設定とする。 ・毎年11月開催の広島国際映画祭に上映される作品のメキシコ人映画監督を招待する。
	継続	11/6-8	■「グアナファト広島フードフェスティバル」への参加・協力 ・グアナファト州の招待を受けて、広島県が派遣する和食料理人が腕を振るう。 ・州・開催都市関係者をはじめ多くのメキシコ人と現地に赴任中の日本人が来場し、大変好評である。 ・グアナファト広島アミーゴ会の支援（通訳・運転手・車両等）の下、当親善協会も参加・協力する。

部会等	区分	時期	事業・内容
文化・芸術部会	継続	5/3-5	■「2025ひろしまフラワーフェスティバル」に参加し、グアナファト州との友好を県民にアピール ◇グアナファト州からの楽団のステージ出演機会を創出する。 ◇花の総合パレードにメキシコ人、会員有志、広島県関係者などで参加し、グアナファト州知事の歓迎を大いにアピールする。 ◇グアナファト州物産販売に協力する。
	継続	随時	■広島県・グアナファト州の観光の魅力発信 ・「観光地としての広島の魅力発信」への協力並びに両県州双方の観光情報を発信する機会を創出する。 ・ひろしまフラワーフェスティバルやグアナファト州で開催する「広島フードフェスティバル」等において両県州相互の観光を紹介する。
	継続	9月	■メキシコの文化を広く紹介する活動 ーメキシコ合衆国独立記念日を祝うイベントー ◇広島在住メキシコ人と会員・関係者参加による独立記念セミナー企画・実施し、メキシコ文化を広く紹介するとともに、独立記念日をお祝いする。
スポーツ部会	継続	3月	■サッカー交流の継続発展に協力 ・広島県とグアナファト州の高校サッカー交流の定期的実施を確立させ、広島での大会、交流に協力する。
	継続	通期	■スポーツ交流に関する情報収集 ・広島県・グアナファト州間におけるスポーツ交流の情報収集、検討を進め、具体化につなげる。 ・グアナファト広島アミーゴ会等を通じて現地情報を収集する。
事務局	継続	5/4-6	■グアナファト州知事広島訪問受け入れに協力 ・グアナファト州知事の広島訪問受け入れに当親善協会において、広島県の各種事業に協力する。
	新規	7/17	■当親善協会設立10周年記念事業の実施 ・7月に開催する定時総会を記念事業として、企画立案し、次の20周年を目指して、実施する。 ・会員に感謝を伝え、共に10周年を祝う。
	継続	随時	■グアナファト州における治安・医療の改善・向上に協力 ・治安能力向上、医療対応の改善等、広島における関係者の受け入れ等がある場合、協力する。
	新規	7-10月	■広島空港の広島メキシコ友好壁画制作への賛同と協力支援 ・9月に着手する広島メキシコ友好壁画の制作に賛同し、完成を目指して、協力支援する。

2025年度 事業カレンダー(案)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
理事会・総会					17 理事会・総会（セミナー開催）		
実行予定事業	広島で 実行する 事業	3～5 2025ひろしま フラワー フェスティ バル パレード ステージ等 出演	4～6 GT0州知事 広島訪問			1、7 青少年相互派遣 青少年相互派遣 高校生見学会他	独立記念式典
	ゲアナフトで 実行する 事業					青少年相互派遣 (アミゴ会対応)	
実行可能性のある 事業		観光・文化芸術・スポーツ交流等の情報収集					

		10月	11月	12月	1月	2月	3月
理事会・総会				理事会			理事会
実行予定事業	広島で 実行する 事業		会員交流会① (映画監督招待他)			会員交流会②	GT0高校 サッカー 受入協力
	ゲアナフトで 実行する 事業		6～8 広島フー ドフェス ティバル				
実行可能性のある 事業		観光・文化芸術・スポーツ交流等の情報収集					

* 実施日未定の事業は、想定時期を ◀▶ で表示。

2025年度事業実施報告

“2025ひろしまフラワーフェスティバル（FF）”に参加 —グアナファト州知事が広島訪問—

48回目を迎えた“2025ひろしまフラワーフェスティバル（FF）”が、今年も5月3日から5日の日程で開催されました。

今回は、5月4日から6日の日程でグアナファト州リビア・ガルシア知事が広島を訪問され、また、5月3日からのFFには、昨年に続いてグアナファト州からマリアッチ“フヴェニル・カンペロス”と今回初登場の同州サン・ミゲル・デ・アジェンデ市では、祝祭に欠かせない巨大な被り物人形“モヒガンガ”が広島に派遣されました。

5月3日、FF初日の花の総合パレードに、当親善協会関係者、マツダメキシコ人実習生など約150名が平和大通りを行進し、また同日、マリアッチ、モヒガンガは4箇所のステージに出演しました。

5月4日には、州知事訪問団が広島に到着し、マツダスタジアムにおいて試合開始前に外野芝生上で湯崎知事、州知事がご挨拶された後、“広島 対 中日”戦を観戦されました。

同日、17時30分からは、州知事をはじめ州政府の皆様と湯崎知事など、およそ70名で、本通り紙屋町から金座街福屋までマリアッチの演奏でパレードしました。

5月5日、FF最終日のスタートを飾るオープニングパレードの花車に湯崎知事、州知事が乗車され、平和大通り沿道の皆様に手を振られ歓声に応えていました。また同日のコスモスステージに湯崎知事と共に州知事が登壇され、ご挨拶されました。

平和記念資料館の視察、グアナファト州絵画展テープカット、FF視察、そしてテレビ番組生放送出演があり、同日締めくくりとして歓迎レセプションが開催されました。



第4号議案

2025年度収支予算(案)

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	前年度実績	予算額	差異	備 考
1. 収入の部				
・ 企業団体会費	3,030,000	3,000,000	▲ 30,000	
・ 個人会費	277,500	300,000	22,500	
・ 預金利息等	1,502	1,000	▲ 502	
・ 預り金	1,055,000	1,320,000	265,000	総会・懇親会48万円、独立記念20万円、交流会40万円、理事会24万円
収入計	4,364,002	4,621,000	256,998	
前期繰越金	4,215,444	2,172,836	▲ 2,042,608	
収入合計 (A)	8,579,446	6,793,836	▲ 1,785,610	
2. 支出の部				
(1) 諸経費				
・ 総会・懇親会費	1,270,875	1,100,000	▲ 170,875	預り金支出(懇親会)48万円含む
・ 事務費	91,275	100,000	8,725	
・ 通信費	16,964	20,000	3,036	
・ 会議費	575,810	500,000	▲ 75,810	預り金支出(理事会)24万円含む
・ 情報提供費	404,800	400,000	▲ 4,800	
諸経費計	2,359,724	2,120,000	▲ 239,724	
(2) 事業費				
・ 教育事業費	18,640	200,000	181,360	青少年・留学生等交流
・ 文化芸術事業費	3,859,623	1,900,000	▲ 1,959,623	FF30万円、食フェス50万円、独立記念他50万円(20万含)、交流60万円(40万含)
・ スポーツ事業費	100,000	150,000	50,000	GTO高校サッカー歓迎・スポーツ交流
・ 事務局事業費	68,623	150,000	81,377	
事業費計	4,046,886	2,400,000	▲ 1,646,886	
(3) 予備費		100,000	100,000	
支出合計 (B)	6,406,610	4,620,000	▲ 1,786,610	
収支差額 (A) - (B)	2,172,836	2,173,836	1,000	
次期繰越額	2,172,836	2,173,836	1,000	

単年度収支差額	▲ 2,042,608	1,000	2,043,608	
---------	-------------	-------	-----------	--

第5号議案

任期満了に伴う役員選任（案）

役 職	氏 名	企業・団体名／役職名	部 会
会 長	菖蒲田 清孝	マツダ㈱ 代表取締役会長	
副 会 長	鵜 野 徳 文	㈱ヒロテック 代表取締役社長	
	岡 畠 鉄 也	㈱中国新聞社 代表取締役社長	
筆頭理事(兼)事務局長	奥 村 洋 治	㈱フジタ 代表取締役社長	スポーツ副部長
理 事	川 田 淳 雄	カワダ㈱ 代表取締役社長	
*	山 西 淳 也	住友商事㈱ 中国支社長	
	中 島 多喜男	大成エンジニアリング㈱ 代表取締役社長	
	宮 迫 良 己	㈱中国放送 代表取締役社長	
	箕 輪 幸 人	㈱テレビ新広島 代表取締役社長	
	西 川 正 洋	西川ゴム工業㈱ 代表取締役会長	
	小 松 理 央	広島アルミニウム工業㈱ 代表取締役社長	
	池 田 晃 治	㈱広島銀行 代表取締役会長	
	福 田 幸 作	広島県環境県民局 県民生活担当部長	文・芸副部長
	岡 村 清	(一社)広島県観光連盟 専務理事	文・芸部会長
	荏 田 知 英	(公財)広島県スポーツ協会 会長	スポーツ部会長
*	濱 本 清 孝	広島県地域政策局 国際・平和推進担当部長	教育副部長
	豊 田 義 政	(公財)ひろしま国際センター 専務理事兼事務局長	
*	佐 伯 安 史	(公財)ひろしま産業振興機構 代表理事副理事長	
	矢 吹 彰 広	広島大学 工学部長	教育部会長
*	末 松 英 治	広島テレビ放送㈱ 常務取締役	
	井 手 雅 春	㈱広島ホームテレビ 専務取締役	
	戸 邊 宏 二	三井住友海上火災保険㈱ 広島支店長	
	小 松 節 子	㈱メンテックワールド 代表取締役社長	
	小 田 宏 史	㈱もみじ銀行 取締役会長	
	浦 上 彰	リョービ㈱ 代表取締役社長	
	仙 田 信 吾	個人会員	
	中 島 エ バ	個人会員	
監 事	今 村 徹	㈱広島銀行 常務執行役員	
	植 野 実智成	広島商工会議所 専務理事	

* 本年度前任者から交代した役員